



学校だより

# 浮舟

u k i f u n e

令和5年8月22日(火)  
第17号

〒979-2157  
南相馬市小高区吉名字中坪1



TEL 0244-44-2023

## 第2学期始業式

本日、令和5年度小高中学校第2学期始業式を行いました。ご家庭からでの適切なお声かけのお陰様により、事故のない夏休みとなりました。ありがとうございました。2学期も引き続きご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 第2学期始業式 校長式辞

まず始めに、生徒の皆さん全員が事故なく、2学期を迎えられることを大変嬉しく思います。また、事故だけでなく、新型コロナウイルス感染症についても各自や各家庭で適切に対応していただいたものと感謝しています。

さて、今年の夏休みを振り返ってみると、直近では台風7号上陸の影響による災害や酷暑による熱中症など、全国各地での被害の様子が報道され、胸を痛める日も少なくありませんでした。しかし、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、本地区では本格開催となった相馬野馬追を筆頭に、全国各地で伝統の夏祭りやイベントの復活、さらに全日本への旅行や親戚の方々との再会など、皆さんにとって思い出深い夏休みになったことと思います。私は、1学期の終業式の式辞で宮崎駿監督の映画「君たちはどう生きるか」を引合いに「夏休みに何を成し遂げますか」「皆さんの人生をどう生きたいですか」と問いかけたのを覚えているでしょうか。「県大会で精一杯持てる力を発揮できた」「学習に計画的に取り組めた」「本を○冊読んだ」「体を十分休めることができた」などなど、これ以外にも自覚することがあったことと思います。それぞれに成し遂げた思いを多く持つ皆さんにとって、ここ数年で一番有意義な夏休みとなったものと信じています。

今日から2学期が始まりました。気持ちを切り替えて、中学校生活一番の長丁場を過ごす皆さんに一つだけお願いしたいことがあります。それは、これから伝えることを常に意識して、生活してほしいということです。意識してほしいことは「全員が群青祭を楽しむ」ことです。自分一人が楽しいのではなく、周りの友だちや先生方、そして今年は制限なく公開することができるように皆さんで力を合わせてほしいと思います。言うまでもないことかもしれませんが、群青祭を楽しむためには、それぞれの準備を含めて楽しいものでなければなりません。そのためのキーワードの1つめは「自分からすること」です。受け身でやらされるものほど、退屈でしかも成果のあまり期待できないものは他に思い当たりません。また、2つめのキーワードとして「新たなアイデアを出すこと」も大切です。伝統的な部分は残しつつ、今年ならではの自分たちならではの群青祭を作り上げられるよう、皆さんでどんどん新しいアイデアを出し合ってください。さらに3つめのキーワードとして「友だちの力を信じること」です。昔、漫画でコピーロボットというマシンを扱う主人公がいましたが、自分のコピーロボットは何体いようと自分も所詮自分のアイデアと同じものしか出せません。自分と違ったものの見方や考え方、価値観などを持つ友だちは自分にはない意見やアイデアを出してくれる最強のパートナーと言えます。級友や先輩、後輩たちと協力し、より良い群青祭となるようその心構えとして、友だちの力を信じてみてください。最後となりますが、「全員が群青祭を楽しむ」ための基礎となる、心と体の安全を最優先とした生活ができるよう期待して式辞といたします。



〔夏休みの反省と2学期の抱負発表〕

## 中体連駅伝大会選手壮行会&英語弁論大会激励会



9月6日(水)に市内馬事公苑において中体連駅伝地区大会が開催されます。また、8月29日(火)は浮舟会館を会場として、相双地区中学校英語弁論大会が開催されます。本日、これらの大会に出場する選手壮行会及び激励会を行いました。特に英語弁論大会は今年度本校学区内の会場を使用した大会となり、予定を変更して午後の部のみ全校生で見学することとしました。夏休みの練習の成果を発揮できる大会にしてほしいと思います。がんばろう！